

# 福島県浜通り地域へのIoTを活用した交通システムによる「復興×脱炭素まちづくり」に係る課題の整理

## 【浜通り地域】

Vol. 05



実施年度 | 平成31年度

事業者名 | (株) 三菱総合研究所



ワイヤレス充電・自動運転機能付き車両イメージ

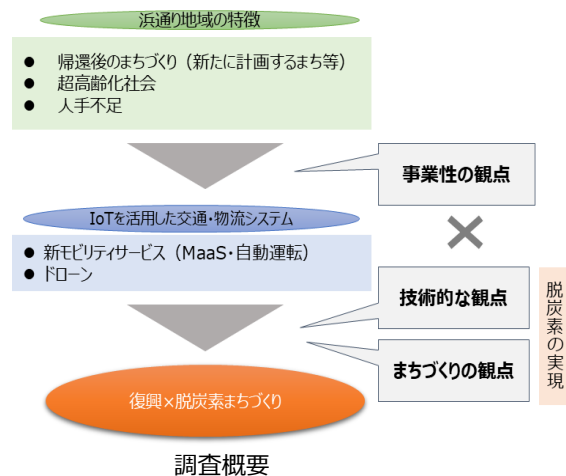
お問い合わせ先

福島再生・未来志向プロジェクト  
<http://shiteihaiki.env.go.jp/fukushimamirai>  
TEL : 03-3581-2788 E-mail : mirai\_shikou@env.go.jp

## 背景（現状）

### その地域で 何が問題でその事業をしたのか

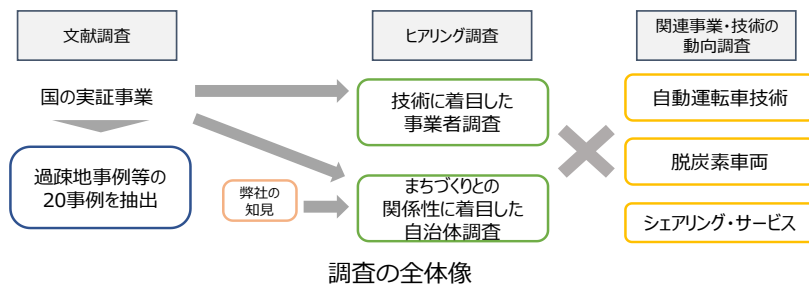
環境省では、「福島再生・未来志向プロジェクト」による福島復興の新たなステージに向けた取組、及び地域の活力を最大限に発揮する「地域循環共生圏」による持続可能な地域づくりを通じた、環境による地方の活性化を進めている。新たなまちづくりが期待される福島県浜通り地域では交通インフラの再構築も課題となっており、「復興×脱炭素まちづくり」の絵姿を構築するに当たり、交通インフラに関する環境施策の先進事例を調査する必要がある。



## 概要

### どんな事業をしたのか

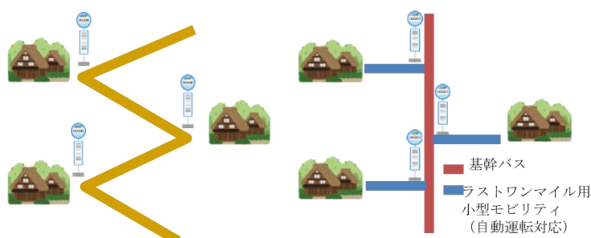
実証事業を中心に、参考となるIoTを活用した交通システムの先進事例について文献調査やヒアリング調査を実施したうえで、「自動運転技術」及び「脱炭素車両」、「シェアリングサービス」の動向調査も実施し、浜通り地域において最適な導入案を検討した。



## 成果

### 背景（現状）を受けどのような成果が得られたのか

23の先進事例について背景、技術的特徴、実施体制、経済性等について取りまとめ、IoTを活用した交通システム等の導入に当たっての留意点や地域特性に応じたパターン、実施すべき取組等について整理し、有望な交通システムを活用した「復興×脱炭素まちづくり」への示唆を取りまとめた。



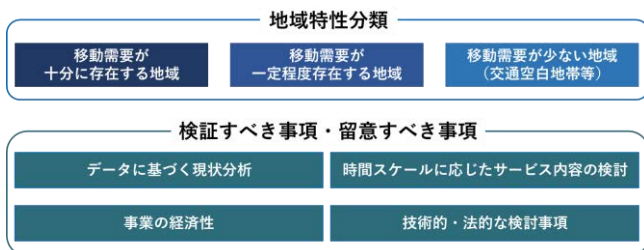
デマンドバス方式

ラストワンマイル×基幹バス方式

## 課題

### 得られた成果から なにが課題なのか

浜通り地域にIoTを活用した交通システムを導入するには、移動需要等の地域特性を踏まえて導入すべきシステムを選定し、データ分析に基づく現状分析、時間スケールに応じたサービス内容の検討、事業の経済性や技術的・法的な検討の上、地域内の公共交通事業者等関係者との連携による実施体制の構築が重要である。



地域特性分類と検証すべき事項等